

アートの窓



に青い空に浮かび、浮遊感の漂う幻想的なイメージが広がっています。

その他にも、タカハシユミコのゆりの花を描いた美しい布絵や、中村博のゆつたりとした山峡の絵など、色彩豊かな作品が多数並んでいます。

さて、皆さんが幸せを感じるのとはどんな時でしょうか。人それぞれに幸福のイメージは違いますが、心地良い春の一日を過ごしに、ぜひ美術館へ足を運んでみてください。

もしかしたら、幸せを見つけるヒントに出会うことができるかもしれません。
(館長・都築房子)



▲ツェッペリン伯号・LZ 127 谷岡久

香美市立美術館ではハピネス 幸福な時間と題して、収蔵作品の中から幸福な時間を感じる事ができるような作品を展示する企画展を開催します。

上島一司の『窓辺の静物』には、暖かな日差しの中、人々がティータイムを楽しんでいた様子が描かれています。そこには小鳥も描かれていて、日々の中で流れる穏やかなひとときを感じる事ができます。

ハピネス 幸福な時間

4月14日(土)～5月27日(日)

休館日/毎週月曜日
(祝日の場合、火曜日が休館)



▲窓辺の静物/上島一司

第15回吉井勇顕彰短歌大会

漂泊の歌人吉井勇の功績を顕彰するための短歌大会が開催され、全国各地から、一般80名・158首、学生662名・662首の投稿がありました。表彰式と開館15周年を記念した歌人・小島ゆかりさんによる講演会が、3月10日、香北町の猪野々集会所で行われました。

【受賞作品 一般の部】

吉井勇大賞 冬の陽に蔭の波は照りかえり葺替職人かがるる渡る
鏡のなかの涙をながすわが顔を消さうと洗ふかほぢゆうなみだ
夫が急に大根の種蒔くと言ふ姑の畑に姑の通りに
蜜柑山今年の出来に胸弾み鉢もつ手がじんじんふるふ
工事場のわがふる旗にしたがいて停まりし車にパトカーまじる
五十年の昔国語の師に一つ季語教はりぬ良夜とふ語を
傾けばちやぶんと音する吾の身体命を生けたひとつの器

【受賞作品 中高生の部】

吉井勇大賞 担当の牛に近づき避けられる懐いてきたら出荷は近い
原爆忌軍靴の音が消え去りてコンクリートに笑ひ声のす
通学路見慣れた景色目を見張る世界を分けるヴィーナスベルト
大系線一駅ごとに増える雪滑らぬように踏んばり帰る
腕時計失くして軽くなる手首脈拍だけが私を刻む
編み物を教えてくれる祖母の顔嬉しそくに面倒臭がる
人気ある物部の鹿肉どう食べる迷い迷ってバーガー食す

【受賞作品 小学生の部】

吉井勇大賞 しんまいを食べてびっくりもちもちごはんおかわり何でもさけぶ
霜がおり葉っぱをさわると手が凍る手からまほうでエルサになるよ
室戸市へ朝早く起きてやっこそう見に行ってきたおばあちゃん
もちつきだいろんな音が重なってまるで合唱みたいだな
サンタさん夜明けがちかく巻層雲にうっすら見えるトナカイの角
木枯らしは集めた落ち葉を散らかして旅人のように通り過ぎてく
さむい風みんなおびえて教室へ葉っぱ一枚もちにげをする

平成30年度 香美市立美術館
展覧会年間スケジュール

【第74回企画展】

ハピネス 幸福な時間

会期 4月14日(土)～5月27日(日)

【第75回企画展】

愛しき人々のかたち

会期 6月9日(土)～7月29日(日)

【第76回企画展】

香美アートアニュアル vol.6 ものづくりの世界

会期 8月8日(水)～9月2日(日)

【第77回企画展】

もっと怖い絵

会期 9月8日(土)～10月14日(日)

【第78回企画展】

ふたつの歩み 楠瀬康重と日和崎尊夫

会期 11月3日(土・祝)～12月24日(月・祝)

【第79回企画展】

大野良一展 拡がる彫刻の世界

会期 平成31年2月9日(土)～3月24日(日)

※スケジュールは都合により変更になる場合があります。

